第19回広島市男女共同参画推進事業者表彰被表彰事業者一覧

1 一般表彰（2者）

事業者名	主な取組内容
<p>東洋電装株式会社 （電装設備・自動制御装置の設計及び製造 ほか）</p>	<p>1 仕事と家庭・地域活動等の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業リーダー（部長級）2名が男性育児休業を取得するなど、管理職が自ら取得することで、社員の意識改革を行い、育児休業を取得しやすい環境づくりに取り組んでいる。 ・ くるみん認定を目指すため「くるみんPJ」を発足させ、現在メンバー5名（うち管理職1名）にて活動中。長時間労働の対象者について、直属の事業リーダーから呼び掛けをするなど労働時間の管理・業務体制の見直しを継続的に実施している。 <p>2 女性の能力発揮、職域拡大などの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性活躍推進の一環として「女性活躍PJ」を発足し、社内の委員会活動やプロジェクト運営において、女性をリーダー役に積極的に投与し、中心的な立場が経験・勉強できる環境を整えている。
<p>西川ゴム工業株式会社 （製造業）</p>	<p>1 仕事と家庭・地域活動等の両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男性の育児休業取得率が90%を超えているほか、育児のための所定労働時間短縮の措置を法定以上の期間（法定は3歳に達するまでだが、中学校1年生の始期まで）行っている。 <p>2 女性の能力発揮、職域拡大などの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人種、国籍、性別、年齢を問わず人材を活用する事でダイバーシティを高め、女性活躍行動指針を推進し、ワークライフバランスの充実を図っていくことにより、やりがいをもって仕事ができる職場環境の構築を図っている。また、経営計画において令和7年度の女性管理職比率を4.5%以上になるよう目標を設定し、OJTを中心として人材育成を進めた結果、女性管理職の割合が2.3%（令和2年4月1日）から4.7%（令和5年4月1日）に増加した。